

# 霧島高校だより

鹿児島県立 霧島高等学校  
 〒 899-6507  
 鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 330-5  
 TEL (0995)-76-0039  
 FAX (0995)-76-0040



## 機械科

## 総合学科

平成20年4月、鹿児島県立霧島高等学校が開校しました。  
 霧島高校について詳しく知っていただくため、「霧島高校だより」をお届けします。

霧島高校ホームページにもアクセスして下さい

霧島高校 検索



### 活気あふれる充実した高校生活！

#### 文化祭

10月31日(金)の文化祭は、牧園高校との合同文化祭でした。「NEW2008 牧霧祭～牧高と霧高の架け橋～」のテーマのもと両校の文化祭実行委員会と生徒会役員が中心になり、協力・連携しながら生徒全員が参加する文化祭でした。



合同開催は、同じ学舎に集う両校の生徒が文化的な教育活動の発表を通じて、協力し合い、心を一つにして豊かな高校生活を創造していく上で大変意義のあるものでした。ステージ部門、食物バザー部門、展示部門など、各クラス、各種委員会や部など多くの団体が、日常の教育活動で培った学習内容をバラエティに富んだ形で発表していました。また、霧島高校 PTA の農産物バザーもあり、保護者も積極的に関わる文化祭となりました。



書道展示



演劇部による舞台発表



食物バザーは大盛況



霧島高校PTA農産物バザー

生徒の声 「2校の音楽部のハーモニーを存分に楽しめました。」「自分のオリジナルキーホルダーを作りました。漫画甲子園出品作品がとても印象に残りました。」「食物バザーは注文が多く、作るのが追いつかずとても疲れました。でもとても充実した文化祭でした。」「舞台袖では、足の震えが止まりませんでした。(演劇部)」

#### 霧島登山

11月7日(金)、霧島山系の最高峰韓国岳登山を実施しました。生徒達は、各自のペースで山頂を目指し、友達同士励まし、遅れてくる生徒の補助をするなど協力し合いながらの登山でした。ゴミを拾いながらの清掃登山を自主的にしている生徒達もいました。



2合目付近、まだまだ元気

生徒達は、自然に対する探求心を深めるとともに、自然保護を実体験で理解していく貴重な機会となったと思います。また、大自然の中に若い生命の躍動を感得し、困難にも乗り越える自信が身に付きました。霧島国立公園に隣接した所に学舎がある本校にとって、この登山は、今後、伝統行事の一つとして引き継がれていくことでしょう。



霧の山頂、とても寒かった

#### 歯科保健講話



11月5日と12日の両日、学校歯科医の奥先生に「歯と歯ぐきの健康、ここがポイント！」のタイトルで保健講話をして頂きました。クイズ形式で「むし歯について」「歯周病について」そして「歯と歯ぐきの健康を保つ秘訣」や「ブラッシング」など詳しく話を頂きました。生徒達は、先生のスライドを交えたユーモアあふれる話を自分のこととして真剣に聞いていました。

生徒の声 「歯ブラシの選び方や正しいブラッシングの仕方がよくわかりました。」「食後20分以内に歯磨きをします。」

#### 校内読書旬間と教育相談旬間

本校では、「旬間」として取り組む行事があります。約2週間かけてじっくりと取り組む重点行事です。11月4日～14日校内読書旬間、11月10日～21日教育相談旬間です。校内読書は「朝学習の時間」の15分間に集団読書の形式で行いました。教育相談は6月も実施しましたが、期間中のみならず、担任を中心に日常的に実施しています。

## 霧島市市制3周年 辛島美登里さんと霧島高校生

11月9日(日)に開催された霧島市市制3周年記念式典のミニコンサートに本校生徒29名が出演しました。約1000名の観客の前で緊張していた生徒たちでしたが、辛島さんの「リラックスね」の声に励まされ、霧島高校の校歌「霧島の空～Walking to the Future～」(辛島美登里 作詞作曲)を辛島さんの伴奏で披露しました。霧島市市民会館にて

歌っている生徒一人一人の表情は、次第に自信に満ちあふれるようになり、堂々とそして輝いて見えました。辛島美登里さんは「皆さんは、ものすごく大きな可能性を持っているのですよ。そんな皆さんと4月のスタート地点と一緒にいられたことを今でも嬉しく思います。今回は皆さんと再会できて、とてもいい思い出ができました。」と述べられました。



## 特色ある総合学科

総合学科は、2年生から選択する専門科目ごとに社会教養系列、情報会計系列、観光ビジネス系列、生活科学系列、文化芸術系列の5つの系列に分かれます。現在、総合学科は3学級です。2年生もクラス編成は3学級のままで、系列の専門科目を学習する時間は、3学級が5～7つに同時に解体し、各専門の授業を受けることとなります。1年生は自分の進む進路をしっかりと見極める重要な準備期間でもあります。そのため、総合学科では1年時に「産業社会と人間」の授業の中で、各系列に対応した専門の方(社会人講師)を学校に招き、講演を行っています。また、実際に職場や大学、短大専門学校を見学します。今回は最近の様子を紹介します。

## 社会人講話(第3回)

10月15日(水)、第3回となる社会人講話は、中村安久先生(鹿児島銀行人事部主任調査役)に「人生の一大選択『就職』」のテーマで講話をしていただきました。最近の経済・景気動向の解説や、自分にどんな仕事に向いているかなど、生徒一人一人に問いかける内容でした。



**生徒の感想** 「講師の先生の話聞いて自分たちはどれだけ今の時間が大事なのかが分かった。」「今回の講話聞いて、今まで何も考えずに過ごしていたことを反省しました。私は、楽な方ばかり選んでいました。学ぶと言うことは大切なことだと考えさせられました。将来のことをしっかりと考えて高校生活を送りたいです。」「自分が今どんな仕事に就きたいのか、何のために働きたいのか、働かなければならないのかを考えることができました。」

## 上級学校・職場見学

科目「産業社会と人間」の授業の一環として上級学校・職場見学を実施しました。1年生は自分の希望する系列に別れ、それぞれ系列ごとに訪問したい学校や職場を話し合い、質問事項など事前に考え、インターネットや図書館でさらに詳しく情報を集めました。11月26日(水)各系列ごとにバス5台で訪問しました。各系列の訪問先は次のとおりです。

〈社会教養系列〉鹿児島県庁→鹿児島大学教育学部→原田学園デジタルアーツ専門学校→鹿児島動物専門学校

〈情報会計系列〉KBCC 鹿児島情報ビジネス専門学校→KCS 鹿児島情報専門学校→鹿児島国際大学・短期大学部

〈観光ビジネス系列〉

国際専修カレッジ→ホテル京セラ→忘れの里・雅叙苑

〈生活科学系列〉城西プロフェッショナル・カレッジ→赤塚学園タラビューティ専門学校→スリーフォレスト森三

〈文化芸術系列〉協業組合ドゥ・アート→赤塚学園タラデザイン専門学校→鹿児島国際大学・短期大学部



鹿児島県庁(鹿児島県の概要)



忘れの里・雅叙苑(観光について)



城西プロフェッショナル・カレッジ



赤塚学園タラビューティ専門学校

**生徒の感想** 「やりがいを見いだせる人で、県のために働く使命感が必要だと感じた(県庁)」「施設や設備がとても充実していた」「コミュニケーション能力が必要だとつくづく感じた」「人の幸せを自分の幸せとすることができるおもてなしの心が大切だと感じた」「初任給や必要とされる適性など具体的な内容を直接質問できて大変ためになった。」

## かごしま専門高校元気プラン(機械科)

「かごしま専門高校元気プラン」は、専門高校の主体的な地域連携や特色ある教育活動を推進し、人間性豊かな明日の地域産業を担うスペシャリストの育成を図ることを目的として、学校独自のプランを実施する県の事業です。鹿児島県産業教育審議委員会による選考で本校の機械科が選ばれています。本校のテーマは「福祉機器(移動機器)の研究開発」で、主な取組内容は①講演②企業見学③実習④課外活動などがあります。最近の取組として、12月17日(水)企業講演(株アルプスエステック工場長 小園悦郎先生)と専門高校出前授業(鹿児島医療福祉専門学校介護福祉科 上水樽敏子先生)が計画されています。